

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2015年12月

今年も、クリスマスが近づいてきました。年末の風物詩として、完全に定着している行事となっています。

Christmas とは「Christ(キリスト)+mass(ミサ=礼拝)」に由来する通り、本来はイエス・キリストの生誕を祝い感謝する行事です。喜びを表現するために、プレゼントを贈り合ったり、特別な食事をとったり、パーティーを開いたりするのです。しかし現在、多くの人にとって、主人公であるキリストなど関係なく、ただの「プレゼントの日」「楽しく過ごす日」となっています。

『イエス・キリストの生誕』は、なぜそんなに喜ばしいことなのでしょう？

ただの「偉人」「聖人」「教祖」の誕生を祝う(クリスマスについて、そう考えている方も多いことでしょう)のならば、自分とは特に何の関係もない記念日でしかありません。でも、「イエス・キリスト」は、そういう類の存在ではありません。

クリスマスおめでとう！

イエス・キリストは、今から約 2000 年も前に誕生しました。しかし、その誕生自体、更にもその数百年も前から預言されていました。どのような存在か、どの町に生まれるか、どの地方に住むか、どういう死を遂げるか、そして復活……。旧約聖書(聖書のうち、イエス・キリスト生誕以前に書かれた部分)の随所に記され、その通りに生まれたのがイエス・キリストなのです。当時の人々のうち、これが預言されていた人物(救世主)であるとわかった人もいましたし、理解できない人たちも少なくありませんでした。

キリストが十字架で処刑され、死んで葬られ、復活した後、弟子たちは人々に語りました。

この人による以外に救はない。

(新約聖書 使徒行伝 第4章 12節)

世の中に『神』と言われるものは多いけれども、本物の神は唯一であり、「救い」を与えることのできる方は、イエス・キリストだけです。救いをもたらす数ある選択肢の1つなの

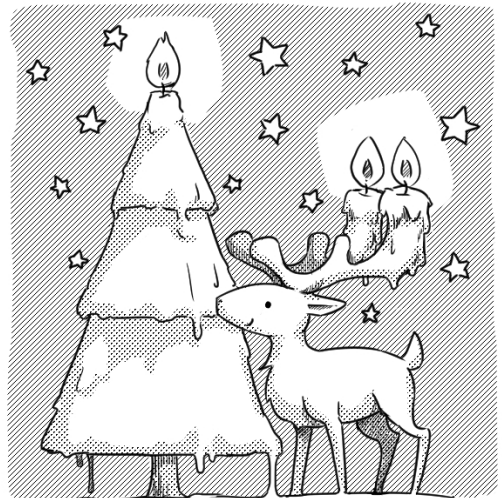
札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>



であれば、クリスマスなど大した出来事ではないのでしょう。しかし、唯一無二の選択肢だとすると、それを知った人にとっては「喜ばしい」以外の何ものでもありません。あなたが求めるなら、イエス・キリストはあなたに聖霊(神の霊)を注ぎ、キリストの救いを理解する力を与えて下さいます。

キリストは、あなたが生まれる前からあなたの存在を知り、あなたを愛し、あなたと共に過ごすことを望んでおられます。キリスト無しの人生を過ごすか、キリストと共に過ごすか、それはあなた自身の自由意志に委ねられています。このクリスマス为契机に、キリストに関心を向けてみて下さい。キリストを心に受け入れ、その愛を受け取り、あなたのために用意されていた神さまからの贈りものを発見されますように。

折ってみましょう

クリスマスは、ただ一人の救世主であるイエス・キリストの誕生を祝う日であることを読みました。でも、イエスという方がどういう方なのか、まだ具体的に良くわかりません。ほんとうに今も存在していて、わたしを救うただ一人の方だというのでしたら、それを理解し受け入れることができるように助けてください。そして本当の意味でクリスマスを喜び祝うことができるように、あなたが与えてくださった人生を感謝とともに過ごすことができるように、助けてください。

クリスマス礼拝のご案内

クリスマス礼拝 2015年12月20日(日) あさ10:30~12:00)

キャンドル礼拝 2015年12月24日(木) よる7:00~8:30)

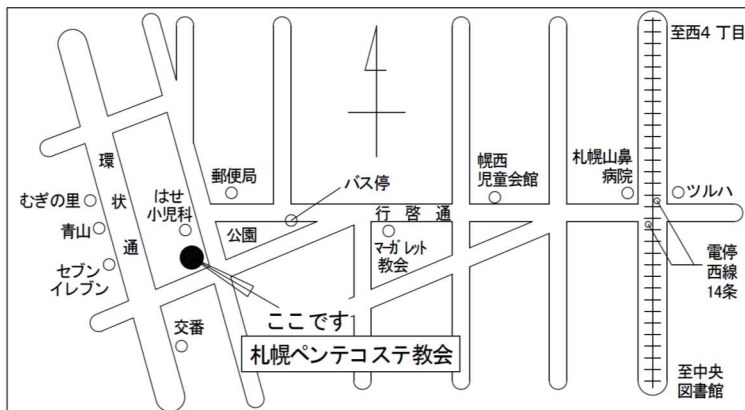
キリストの誕生をお祝いする日である『クリスマス』。

ほんとうのクリスマスを、教会で過ごしませんか。

どちらも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車